

沿革

明治35年 内務大臣訓令に基づき、牛島町に衛生試験所が設立され、理化学的及び細菌学的検査を行う。
それまでは警察部衛生課で行われていた。

明治末期 衛生試験所は土手長町中丁1番地に移転する。

昭和20～22年 衛生課は警察部から内政部に移り、更に教育民生部に移管された。

昭和23年1月 県の機構改革により、衛生部所属となり、細菌室は公衆衛生課に、理化学室は薬務課に移管された。

昭和28年1月 秋田県規則第4号（同月24日付）をもって衛生試験所は「秋田県衛生研究所」と改められ、公衆衛生課長斎藤清一郎所長兼務となる。

昭和29年6月 児玉栄一郎氏専任所長となる。

昭和39年4月 秋田県行政組織規則の一部改正（同月1日付県広報号外第5号）により、秋田県衛生研究所は「秋田県衛生科学研験の他に生活科学部門の調査研究を行うことになり、総務課、細菌病理科、理化学検査科、成人病科、母子衛生科、食品衛生科、環境衛生科の1課6科制となる。

昭和39年6月 古川堀反町20番地（現千秋明德町1番40号）に庁舎が新築され移転する。

昭和46年4月 児島三郎氏所長となる。

革

昭和47年4月 秋田県行政組織規則の一部改正により総務課、試験検査部（細菌科、ウイルス科、理化学検査科、環境衛生科）、生活科学部（成人病科、母子衛生科、食品栄養科）となる。

昭和49年4月 秋田県行政組織規則の一部改正により、総務課、微生物部（細菌科、ウイルス科）、理化学部（食品衛生科、衛生化学科、環境衛生科）、生活科学部（成人病科、母子衛生科、栄養科）となる。

昭和61年4月 秋田県行政組織規則の一部改正により総務課、総務係、微生物部、理化学部、生活科学部となる。

昭和61年7月 千秋久保田町6番6号に現庁舎が新築され移転する。9月から業務を開始する。

平成2年4月 森田盛大氏所長となる。

平成4年4月 秋田県行政組織規則の一部改正により総務課、総務係、企画調整室、微生物部、理化学部、生活科学部となる。

平成6年4月 秋田県行政組織規則の一部改正により総務課、企画調整室、微生物部、理化学部、生活科学部となる。

平成9年4月 宮島嘉道氏所長となる。

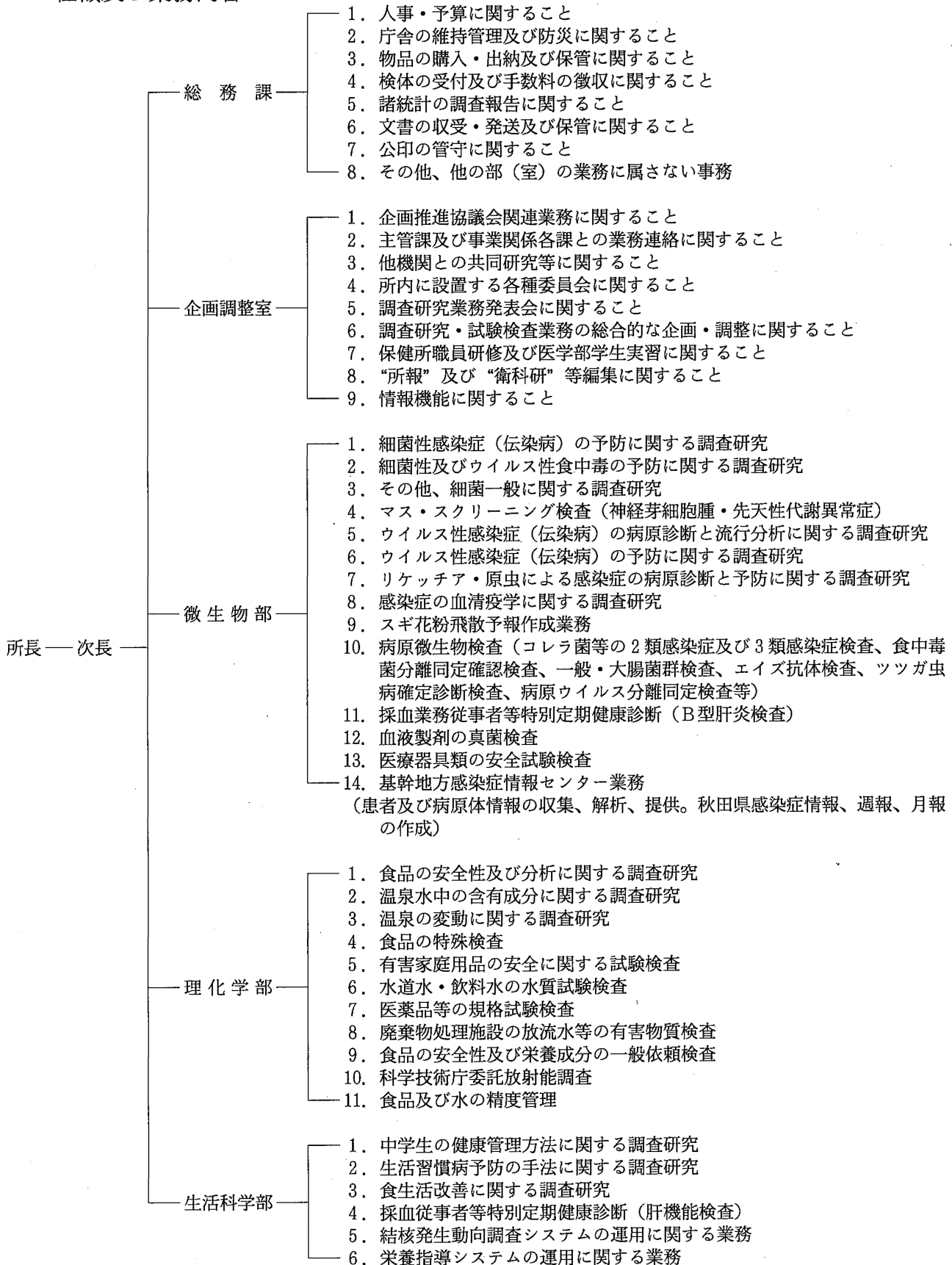
平成12年4月 秋田県行政組織規則の一部改正により総務課、微生物部、理化学部、生活科学部となる。

庁舎の概要

名称：秋田県衛生科学研究所
所在地：秋田市千秋久保田町6番6号
構造：鉄筋コンクリート建
地下1階地上5階塔屋1階
規模：建物延床面積 4,553.52㎡

機 構

I 組織及び業務内容



Ⅱ 職 員 名 簿

平成11年4月1日現在

部 課 室 名	職 名	氏 名	備 考
	所 長	宮 島 嘉 道	医 師
	次 長	竹 内 常 彦	
	次 長	沢 部 光 一	
	次 長	佐 藤 宏 康	
総 務 課	課 長	渡 部 賢 咲	
	主 査	石 山 眞 紀 子	
	主 事	佐 藤 貴	
	技 師 (運 転)	佐 藤 博 之	
企 画 調 整 室	室 長 (兼 任)	沢 部 光 一	
	主任専門研究員 (兼 任)	高 桑 克 子	
	部 長 補 佐 (兼 任)	齊 藤 志 保 子	
微 生 物 部	部 長 (兼 任)	佐 藤 宏 康	
	主任専門研究員	遠 藤 守 保	検 査 技 師
	部 長 補 佐	原 田 誠 三 郎	検 査 技 師
	部 長 補 佐	石 塚 志 津 子	検 査 技 師
	部 長 補 佐	田 中 恵 子	検 査 技 師
	部 長 補 佐	齊 藤 志 保 子	獣 医 師
	部 長 補 佐	笹 嶋 肇	
	専 門 研 究 員	伊 藤 功	検 査 技 師
	専 門 研 究 員	安 部 眞 理 子	検 査 技 師
	主 任	八 柳 潤	薬 剤 師
	主 任	斎 藤 博 之	
	技 師	鈴 木 陽 子	検 査 技 師
理 化 学 部	部 長	武 藤 倫 子	
	主任専門研究員	山 脇 徳 美	
	部 長 補 佐	小 林 淑 子	薬 剤 師
	部 長 補 佐	村 上 恭 子	薬 剤 師
	部 長 補 佐	松 田 恵 理 子	薬 剤 師
	主 任	黒 沢 新	
	技 師	渡 辺 剛	薬 剤 師
生 活 科 学 部	部 長	太 平 俊 彦	薬 剤 師
	主任専門研究員	高 桑 克 子	
	部 長 補 佐	高 階 光 榮	
	技 師	古 井 美 和 子	栄 養 士
	技 師	成 田 千 秋	保 健 婦

I 庁舎各階案内図

